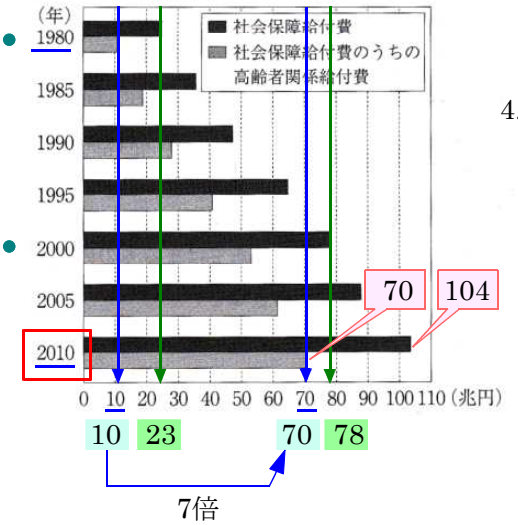
問５(オ)

表　日本の人口の推移と将来推計

年	総人口（千人）	総人口に占める割合（%）		
		0～14歳	15～64歳	65歳以上
1980	117,060	23.5	67.4	9.1
1985	121,049	21.5	68.2	10.3
1990	123,611	18.2	69.7	12.1
1995	125,570	16.0	69.5	14.6
2000	126,926	14.6	68.1	17.4
2005	127,768	13.8	66.1	20.2
2010	128,057	13.1	63.8	23.0
2015	126,597	12.5	60.7	26.8
2020	124,100	11.7	59.2	29.1
2025	120,659	11.0	58.7	30.3

グラフ　社会保障給付費の推移



1. 総人口に占める15～64歳の割合が最も高い年は，総人口が最も多い年と同じであり，その年の社会保障給付費のうちの高齢者関係給付費は30兆円以下である。 ✕

2. 1980年と2010年を比べると，総人口に占める65歳以上の割合は２倍以上に増加しており，社会保障給付費のうちの高齢者関係給付費は８倍以上に増加している。 ✕

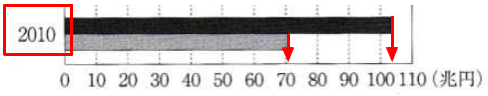
3. 1995年から2000年の間で，総人口に占める65歳以上の割合がO～14歳の割合をはじめて上回っており，1980年と2000年を比べると社会保障給付費は２倍以上に増加している。 ○

4. 65歳以上の人口がはじめて2,000万人以上となったのは2000年であり，社会保障給付費が最も多い年は，高齢者関係給付費が社会保障給付費の50%以下である。 ✕

2000年　126,926×0.174≒2208万5(千人)

四捨五入して計算

127,000×0.17≒2159万0(千人)



社会保障給付費　104兆

高齢者関係給付費　70兆

104兆の50%は52兆

72兆は104兆の50%以上